

令和2年 診療所における輸血状況調査 集計結果

資料6

対象施設数	回答数		合計	回答率
	実績有	実績無		
304	217	12	229	75.3%
	71.4%	3.9%		

主な機能							合計
人工透析	内科	産科	訪問診療	外科	その他	未記入	
112	66	24	47	8	11	0	268
48.9%	28.8%	10.5%	20.5%	3.5%	4.8%	0.0%	

※複数回答有

I 輸血用血液製剤使用状況

区分	施設数	使用回数
赤血球	212	5,404
血小板	24	1,125
血漿	20	84
全血	0	0
グロブリン製剤	14	167
たん白製剤	22	993
血液凝固因子製剤	3	3
(再掲) フィブリノゲン	0	0
人ハプトグロビン	0	0
トロンビン(人由来)	1	16
組織接着剤	1	106
その他()	0	0
合計回数	297	7,898

II 疾病別輸血状況

疾病名	実人数	悪性新生物の内訳(再掲)	実人数
悪性新生物(白血病を含む)	292	胃	37
血液及び造血器	252	結腸及び直腸	21
循環器系	14	肝及び肝内胆管	23
消化器系	105	気管、気管支及び肺	13
筋骨格系及び結合組織	264	乳房	17
腎尿路生殖器系(透析患者含む)	324	子宮	11
妊娠・分娩	59	悪性リンパ腫	22
損傷、中毒及びその他の外因	13	白血病	54
その他の疾患	88	その他	94
不詳	9	合計人数	292
合計人数	1,420		

III 年代別及び男女別輸血状況(実人数)

0~4歳、5~9歳の分類ができない場合

年代/性別	0~4歳	5~9歳	0~9歳	10~19歳	20~29歳	30~39歳
男	0	0	0	1	6	5
女	0	0	0	0	10	54
年代/性別	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳以上
男	19	66	109	236	195	69
女	36	35	54	133	150	103
合計人数						
男	706					
女	575					

IV 入院・外来・訪問別輸血状況

輸血対象	施設数	実施回数	
		回数	構成比
入院	40	551	14.7%
外来	125	1,436	38.3%
訪問診療	51	1,764	47.0%
合計回数	216	3,751	

※複数回答有

【調査概要】

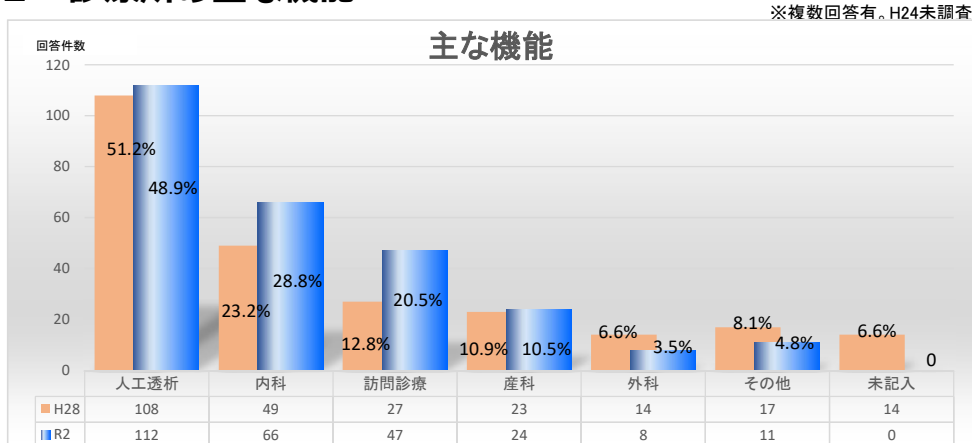
- 調査対象 令和2年1月1日から同年12月31日までに血液製剤の供給実績があった、都内診療所
- 対象期間 令和2年1月1日から同年12月31日までの1年間
- 調査方法 令和3年2月1日(月)に別紙「調査票」を各医療機関管理者宛てに郵送
- 回答方法 郵送、メール、電子申請、ファクシミリ

令和2年 診療所における輸血状況調査 集計結果（推移）

1 対象施設・回答数

	平成24年	平成28年	令和2年	前回は100とする 指数
対象施設数 (診療所)	309	293	304	103.8
回答数 (診療所)	198	211	229	108.5
	64.1%	72.0%	75.3%	104.6
輸血実績数 (診療所)	170	198	217	109.6
	55.0%	67.6%	71.4%	105.6

2 診療所の主な機能

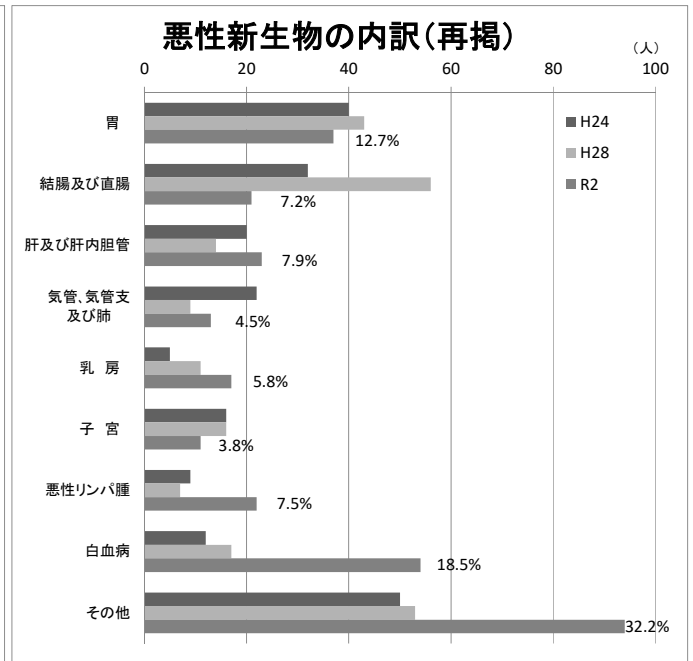
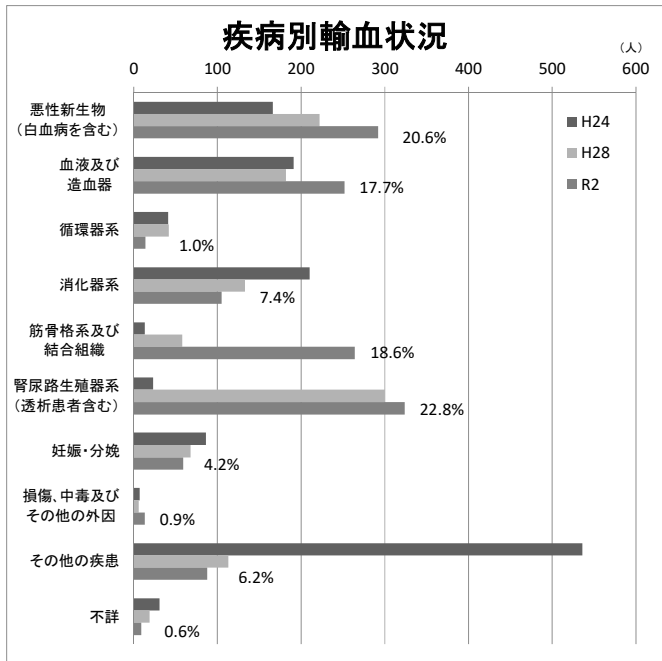


3 輸血用血液製剤使用状況

- (1)血小板の使用回数が大幅に増加しているが、使用回数50回以上の医療機関3施設（訪問診療2、血液疾患専門1）が顕著であった。
 (2)全血は使用回数が0であった。

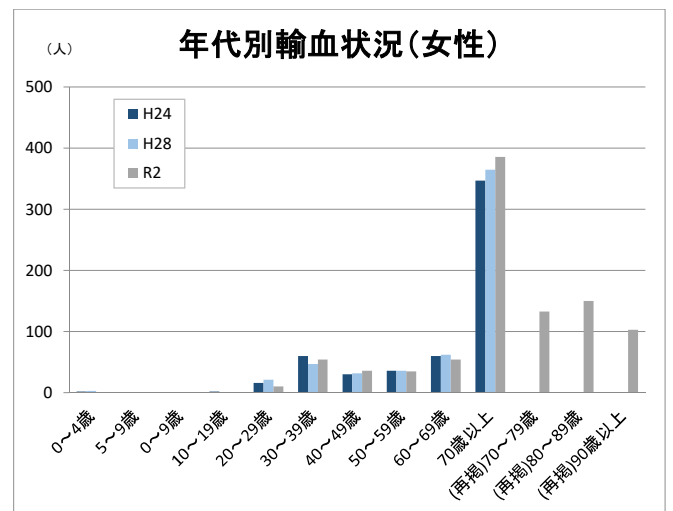
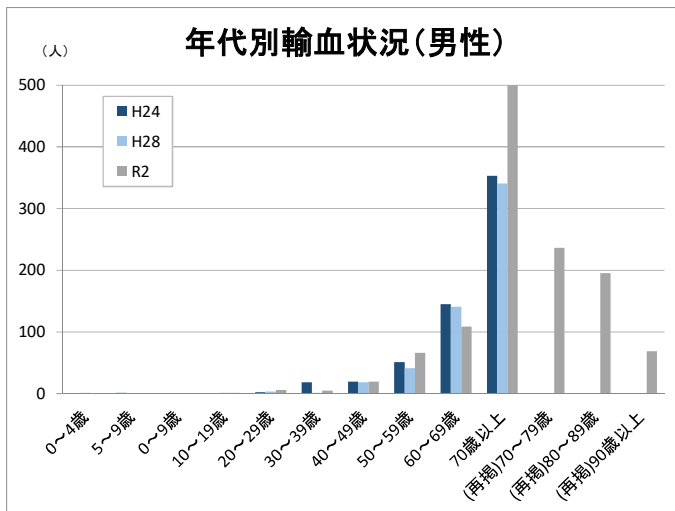
区分	H24		H28		R2		前回は100とする 指数	
	施設数	使用回数	施設数	使用回数	施設数	使用回数	施設数	使用回数
赤血球	139	2,211	189	3,109	212	5,404	112.2	173.8
血小板	5	12	19	205	24	1,125	126.3	548.8
血漿	11	86	19	147	20	84	105.3	57.1
全血	23	384	0	0	0	0	-	-
グロブリン製剤	19	339	20	407	14	167	70.0	41.0
たん白製剤	18	826	28	1,181	22	993	78.6	84.1
血液凝固因子製剤	0	0	3	10	3	3	100.0	30.0
(再掲) フィブリノゲン	/	/	0	0	0	0	-	-
人ハプトグロビン	0	0	0	0	0	0	-	-
トロンビン(人由来)	1	42	2	6	1	16	50.0	266.7
組織接着剤	1	1	1	1	1	106	100.0	10,600.0
その他	3	23	0	0	0	0	-	-
合計回数	220	3,924	281	5,066	297	7,898	105.7	155.9

4 疾病別輸血状況



5 年代別及び男女別輸血状況 (実人数)

年代別では男女ともに70歳以上への使用が全体の約7割を占めており、前回調査(約6割)より増加している。



※R2調査より70歳以上を細分化

6 入院・外来・訪問別輸血状況

前回調査より訪問診療での実施が大幅に増加しており、半数を占めている。

輸血対象	H24	H28		R2			前回を100とする指数		
	実施回数	施設数	実施回数	構成比	施設数	実施回数	構成比	施設数	実施回数
入院	1,126	51	1,860	45.6%	40	551	14.7%	78.4	29.6
外来	2,212	137	1,699	41.7%	125	1,436	38.3%	91.2	84.5
訪問診療		26	518	12.7%	51	1,764	47.0%	196.2	340.5
合計回数	3,338	214	4,077	100%	216	3,751	100%	100.9	92.0

*いずれの設問も、輸血実績があるが未回答の施設有。